

Newton ライト『さんすうパズル 図形編』（第1刷）・別解

掲載のパズルに、別の正解が発見されました。掲載の内容に、以下の補足・修正をいたします。

パズル	補足・修正する場所	掲載の内容	補足・修正
第11問	24ページの本文	<p>7×10の長方形の中につくることができる正方形は、「1×1」「2×2」「3×3」「4×4」「5×5」「6×6」「7×7」の7種類です。この7種類の正方形を8個組み合わせて、7×10の長方形におさめます。</p> <p>最初は、大きい正方形を使うことを考えるのがコツです。「7×7」「6×6」「5×5」を1個でも使うと、正方形の数が8個にならないことがわかります。</p> <p>そして「4×4」と「3×3」を縦に並べると長方形の縦(7)に、「4×4」と「3×3」2個を横に並べると長方形の横(10)にぴったりとおさまります。このことに気づくことができれば、問題を解くことができるでしょう。</p>	<p>「7×7」1個、「3×3」1個、「2×2」2個、「1×1」4個を使う別の正解が発見されました。以下のように補足・修正いたします。</p> <p>最初は、大きい正方形を使うことを考えるのがコツです。「7×7」を1個使うと、「3×3」1個、「2×2」2個、「1×1」4個で、7×10の長方形にぴったりとおさまります(24ページの図とは別の正解です)。しかし「6×6」「5×5」を1個でも使うと、正方形の数は8個になりません。</p> <p>24ページの図は、「4×4」2個、「3×3」4個、「1×1」2個を使う正解です。「4×4」1個と「3×3」1個を縦に並べると長方形の縦に、「4×4」1個と「3×3」2個を横に並べると長方形の横におさまります。このことに気づくことができれば、24ページの図の正解を導けるでしょう。</p>